

もしも、命に関わる大きな病気やケガをして、
あなたの想いが伝えられなくなったら？

ACP

人生会議

人は、命の危険が迫った状態になると、約70%の方が自分で決めたり、
望みを伝えることができなくなる、と言われてています。

誰にでも起こりうる『もしも』のために、あなたが望む医療や
ケアについて前もって考え、繰り返し話し合い、他者と共有する取組を
人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）と呼びます。

日常を過ごす中で、ふとした時に、家族やご友人、周囲の信頼する
方々と今後のあなたについて話をしてみましょう。

甲府市では、ACPに関する取組として、
出前講座「ご存知ですか？在宅療養」や「わたしの思いノート」の
配布を行っています。お気軽にお問合せください。

→
詳細はこちら

